

2022年度  
事業計画

## 2022年度 社会福祉法人木の実会 事業計画

長引くコロナ禍において、日本の少子高齢化問題はさらに深刻化・加速化し、児童福祉分野の問題点が“待機児童”から“少子化”へとシフトしつつある。選ばれるこども園となるため、職員の資質向上とともに外部への広報活動にも新たに着手し、広く情報を発信していきたい。

また、社会福祉法人という公益性の高い団体に求められる役割は、このコロナ禍において大きくそして重く、エッセンシャルワーカーとしての責務を全うすることが求められている。未だ出口の見えないコロナ禍において、しっかりとその責務を果たすためにも、感染症対策及びリスクマネジメントに注力したい。

幼保連携型認定こども園として2年目を迎える今年度は、保育認定区分1号児童の受入を本格化する。これに伴い取り組んだ事務部門及び保育事務のICT化の準備を2021年度内に完了し、本年度より稼働スタートする。

職員の処遇に関し、処遇改善臨時特例交付事業が実施された(2022.2月)ことを受け、これを基本給に上乘せし、職員にとってよりメリットの大きい支給方法とするよう計画した。

予算に関し、木の実西部こども園園舎の大規模修繕に伴う設計委託料を計上している。

### 1. 役員等人事

区 分	定員数	現員数	任 期
理 事	6	6	2021.6.18~2023.6
監 事	2	2	2021.6.18~2023.6
評 議 員	7	7	2020.3.6~2023.6
評議員選任・解任委員	3	3	2021.6.18~2025.6

### 2. 職員配置状況

計4名

### 3. 事業実施予定

#### (1) 理事会の開催

- ①定例：5・11・3月の3回
- ②臨時：随時

(2) 評議員会の開催

①定例：6月

②臨時：随時

(3) 役員等の懇親会開催（6月開催評議員会後）

(4) 『働きやすい職場づくり』への取組

①育児・介護に関連する各種制度(休業・短時間勤務など)の周知

②職員の心身の健康を維持・向上するための相談窓口の設置

(5) 地域における公益的取組

①木の実保育園旧園舎1階ホールの有効活用（地域への開放等）

②老人施設への慰問

③地域の集まりへの参加（地域民との交流）

④各種養成校の実習・小中学校職場体験の受入

(6) 人材育成と資質向上

職員一人一人の資質の向上を目標に、以下のことに取り組む。

①各種研修会への参加（処遇改善の加算要件である研修を含む）

②ICT化に伴う、PCスキルの向上

## 2022年度 社会福祉法人木の実会

### 木の実こども園 事業計画（案）

2021年度も新型コロナウイルスとの戦いが続き、園児全員で集まったの行事の自粛や歌を歌うことまでも制限しなければならぬ生活が続いた。食を通して団らんの楽しさ、温かさを伝えていく役割のあるこども園での生活も、一方方向を向いた黙食が基本となり、保育の根本から見直しが必要になることで、葛藤する場面も多かった。

しかし、コロナ禍でも、子どもの育ちに丁寧に向き合うこと、保護者と共に育ち合う関係性を築いていくことの重要性は変わらないため、保育環境、時間、内容の工夫をしながら、園づくりを行っていききたい。

また、『幼保連携型認定こども園教育・保育要領』を踏まえて、改めて保育の質を高めることを考えた時に、子どもの主体性を大切にし、一人一人が遊びこめる環境を構成していくことが重要と考える。これらを大切に進める中で学びを深めていきたい。

今年度は更に書類作成や保護者の打刻等ICT化を促進させ、業務効率化を進めていきたい。

#### 1. 教育・保育の取り組み

##### （1）教育・保育テーマ＜子どもの豊かな生活と遊びを考える＞

＝3歳未満児＝

保育教諭との信頼関係のもと、一人一人の育ちに丁寧に寄り添い、一人一人の興味、関心を、より広がりや深まりにつながるような計画、実践を工夫する。

- ① 一人一人の子どもが気持ちを安心して表したり、自発性や探索意欲に繋がるような関わりを心掛ける。
- ② 子ども主体で、生活やあそびが展開できる空間づくりや教材の工夫や豊かな人的環境づくりに努める。

＝3歳以上児＝

子どもの興味、発見、探究の芽から生まれる主体的な生活、遊びを基にした子どもの姿ベースの計画、立案を目指していく。

- ① 小学校入学までに育ててほしい10の姿と資質・能力の3つの柱に即した教育内容を組み立てる中で、個々の子どもの姿から見えてくる保育者の願いを日々の実践からふり返り、職員同士で語り合い、次の計画へと繋げていく。
- ② 自然体験、食体験、造形、運動、音楽、絵本等、様々な活動を楽しむ中で、子ども一人一人が何に興味を示しているのか見極め、仲間とどのようにして遊びを広げようとしているのか、遊びの展開や子どもの願いを深く理解し、学びのステップに合わせた対応をしていく。
- ③ 友だち関係や異年齢との関わりに丁寧に向き合い、他者から仲間となっていく関わり合い、育ち合う場と時間を大切に見つめていく。
- ④ 昨年同様、豊かな感性や表現力を養う活動として、外部講師を招いた、造形活動や運動遊びなどを通して自由に表現する楽しさや身体能力を高め、丈夫な体作りを心掛けていく。

##### （2）職員研修（園内研修）

- ① リーダー保育教諭や中堅保育教諭を中心に、子どもの姿を語り合い、学び合い、子どもを見る目や子どもの願いに向けるまなざしを園全体で深め合い、計画、実践へと繋げていく。
- ② 昨年度に引き続き、今年度もオンライン等利用しながら、環境（園内環境や園庭作り）、造形、運動、わらべうたについて外部講師からの講演と実践の園内研修を充実させ、職員の資質向上を目指していく。

##### （3）保護者・地域との連携

- ① 今年度も、クラス単位など、コロナ禍でも開催できるような人数や内容を考えながら、保護者が意欲的に参加し活動できるよう支援し、その中で相互理解と共感やそれぞれの家庭に合わせた支援心掛け、共に育ち合う喜びを感じられるように働きかけていく。

- ②園見学希望者や地域の子育て中・育休中の保護者対象に親同士が交流できるよう『木の実広場』を開催し、木の実の保育を伝えながら入園希望へと繋げていく。
- ③地域へ向け園の様子をお便りで回覧し、地域のこども園を理解してもらう。

(4) 危機管理

- ①避難訓練年間計画(年2回は消防署へ通報・総合訓練)に従い、毎月火災、地震、不審者等、様々な災害を想定した避難訓練を実施し、緊急時に職員も子どもも慌てず行動できるよう備える。
- ②職員一人一人が危機管理マニュアルの内容を理解し、自分の役割を確認したり、休日や夜間等に災害が発生した際の緊急連絡招集に対応できるよう確認する。
- ③新型コロナウイルス感染対策予防として環境をその都度見直し、園内の消毒、以上児のマスク着用等を徹底する。

2. 職員配置状況

(単位：人)

職名・組名	担当者	入所児童数 * ( )は定員数					備考
		年齢	1号	2号	3号	計	
園長							<b>【職員配置基準】</b> 0歳児 3 : 1 1歳児 6 : 1 2歳児 6 : 1 3歳児 15 : 1 4歳児 30 : 1 5歳児 30 : 1  <b>【入所予定】</b> 4/28までに 0歳児 2名
主幹保育教諭							
副主幹保育教諭							
保育教諭							
たんぽぽ組		0			5 (12)	5	
すみれ組		1			12 (12)	12	
ひまわり組		2			12 (12)	12	
さくら組		3	1 (1)	9 (12)		10	
かえで組		4	1 (1)	12 (12)		13	
けやき組		5	0 (1)	11 (12)		11	
(児童数計)			2 (3)	32 (36)	29 (36)	63 (75)	
一時保育							
フリー							
パート							
調理室							
清掃員(パート)							
用務員(アルバイト)							
職員数計	28人(1名育休取得中)						

3. 年間行事予定

月	行事予定
4	第48回入園式・辞令交付・お花見散歩・保護者会役員準備委員会
5	こどもの日祝・母の日製作・保護者会総会・親子ピクニック・親子顔合わせ会・畑体験(種まき・苗植え)
6	かもしかクラブ・内科検診・歯科検診・プール開き・ママの会
7	七夕祭り・クラス懇談会・畑体験(じゃが芋堀)・夏祭り・かもしかクラブ・お泊り保育

8	プール終い
9	内科検診・畑体験(さつま芋掘り)
10	第5回運動会・かもしかクラブ・内科, 歯科, 眼科, 耳鼻科検診・畑体験・総合訓練・孫と遊ぼう会・2023年度入所希望受付・稲刈り体験
11	七五三祝・かもしかクラブ
12	クリスマス会
1	餅つき参加・かもしかクラブ・そりすべり・おやじの会
2	節分豆まき・クラス懇談会・入園説明会・かもしかクラブ・そりすべり
3	お別れパーティー・ひな祭り・入園前検診(新入園児)・卒園式
毎月	誕生会・身体測定・安全点検・避難訓練・検便(調理室)
その他	年1回職員健康診断・年2回職員検便(全員)

#### 4. 研修予定

##### 【園外研修】

キャリアアップ研修・市民保連総会研修会・県保協総会研修会・保育のつどい・主任保育士研修・衛生管理研修会・公民合同講演会・障がい児保育研修・乳児担当者研修・離乳食研修・子ども文化セミナー・専門性を高める研修会・全国合研・山形県幼稚園等基本研修(新規採用・中堅)・キャリアアップ研修

《市民間立認可保育園研修部主催》

・園長会 ・主任会 ・3歳未満児研修 ・3歳以上児研修 ・給食担当者研修

##### 【園内研修】

新年度に向けての会議(全体・クラス毎)・カリキュラム検討会・行事検討会・園内研修検討会(研修リーダー・園長・主幹教諭)・クラス会議(随時クラス毎)・事例検討会(実践事例・ヒヤリハット)・わらべうた学習会(外部講師)・保育環境の学習会(外部講師)・運動遊び研修会(外部講師)・造形活動研修会(外部講師)・前期、年度末保育総括会議(全職員)・食育検討会(保育教諭・調理担当者)・心肺蘇生法講習会(事故防止マニュアルの確認)・若手職員研修《毎月》

職員会議・三園打合せ会議(理事長・園長・事務担当者・開催園教頭または主幹教諭)・三園教頭、主幹教諭打合せ会・給食担当者会議(栄養士・調理師)・三園看護師打ち合わせ

## 2022年度 社会福祉法人木の実会

### 木の実西部こども園 事業計画（案）

幼保連携型認定こども園に移行し、職員の研修体系や事務手続き等に大きな変化が生じている。業務を効率化して、職員研修に充てる時間や子どもとの触れ合いの時間を確保し、保護者へのサービス向上を図るため、「コミュなび」という ICT 機能を導入することになった。登降園の打刻、集金や延長料金の自動精算、保護者との連絡機能など便利なアイテムを活用し、職員、保護者と共に使いこなしていけるようにしたい。また、今年は昨年事業計画に入れていたが実現できなかった園の大規模改修に着手するため、基礎設計を滞りなく進め、補助金の申請、建設設備業者の入札等、しっかり準備をしていきたい。

#### 1. 教育・保育の取り組み

##### (1) 2022年度保育テーマ

『こども園に求められる保育と教育について考える②』

～子どもの興味関心の芽を、育て、広げ、夢中で遊べる保育～

##### 0, 1, 2 歳児

- ① 日々の生活や遊びの中で、「子どもの興味が生えている物」「注がれる視線」「投げかける言葉」などを逃さずキャッチする保育者の目を育て、その遊びがさらに楽しくなるような関わりや環境を作る。
- ② 保育の中で子どもたちが何に夢中になっているのか、子どもの発見や楽しさや気づきを、昨年学んだドキュメンテーションの技術を応用して発信し、保護者と子育てや子どもの発達について共感し合える関係を作る。
- ③ 保育者は、子どもとの愛着関係をしっかり築き、自我の芽生えや心の葛藤に応答的、受容的に対応できるようなスキルを身に付け、安心して過ごせる環境を構築する。

##### 3, 4, 5 歳児

- ① 日々の保育の取り組みの中からヒントを得て、それらを継続し発展させた結果が、年間行事にも盛り込まれるように子ども同士で作りに上げていく過程も楽しむことが出来るような保育を目指す。
- ② 自然豊かな園周辺の環境の中で戸外遊びをたくさん取り入れ、コロナ禍での運動不足を解消していく。また、昨年に引き続き「動き作り教室」を通して、様々な運動機能を刺激し体幹を鍛え、丈夫な体作りに力を入れていく。
- ③ 異年齢交流を保育の中に位置づけ、345歳児が縦割りの仲間の中で互いを思いやり、助け合う経験、一緒に楽しく過ごす体験から心の成長を促していく。

##### (2) 職員研修（園内研修）

研修テーマ『こども園に求められる保育と教育を考える②』の実現のために、

コロナ禍の中、県外や中央に出向いての研修が困難であることが予想されるため、オンラインを活用しての講師依頼や外部研修を受講していきたい。

##### (3) 保護者・地域との連携

- ① 昨年度自粛して実施できなかった保護者会行事や地域との交流も、その時の状況を見ながら感染症対策を講じ、可能な限り出来る所から再開を目指す。
- ② 近隣の施設（山形産直センター・山形市上下水道部・山形セルリー団地・小松園芸・食用菊農家・山形市給食センター等）との繋がりを子どもたちの学びの場として活用していく。
- ③ 子育て支援センターは、感染症対策の一環として「密」を回避する策を講じている。これも状況下に合わせて見直しを行いながら、地域に喜ばれ信頼される「子育て支援の拠点」作りを目指していきたい。

##### (4) 危機管理

- ① 火災・地震・噴火・不審者等、様々な事を想定し訓練を行う。夜間や休日に災害が発生した場合の職員招集など、改めてマニュアルを確認し運用できるようにする。

②感染症（コロナウイルス感染）について職員が熟知し対応できるようにする。

2. 職員配置状況

(単位：人)

職名・組名	担当者	入所児童数 * ( )は定員数					備 考
		年齢	1号	2号	3号	計	
園 長							<b>【職員配置基準】</b> 0歳児 3 : 1 1歳児 6 : 1 2歳児 6 : 1 3歳児 15 : 1 4歳児 30 : 1 5歳児 30 : 1  <b>【入所予定】</b> 4/30までに 0歳児 6名 1歳児 1名  <b>【非定型利用】</b> 2歳児 1名
教 頭							
主幹保育教諭							
保 育 教 諭							
ほし1組		0			7 (19)	7	
ほし2組		0			1	1	
		1			4	4	
にじ組		1			17 (19)	17	
ひかり組		2			20 (19)	20	
そら組		3	0 (1)	20 (19)		20	
つき組		4	0 (2)	18 (19)		18	
たいよう組		5	0 (3)	24 (19)		24	
(児童数計)			0 (6)	62 (57)	49 (57)	111 (120)	
支援センター							
一時保育							
フリー							
パート							
調理室							
清掃員(パート)							
職員数計	34人						

3. 年間行事予定

月	行事予定
4	第20回入園式・辞令交付・お花見畑種まき(3.4.5歳児)・富神山登山(5歳児)・バスハイク(4歳児)・クラス懇談会(5歳児)
5	こいのぼり掲揚・母の日・保護者会総会(保育参観)・かもしかクラブ入会式(3.4.5歳児)・畑苗植え(4歳児)・個人面談(3.4歳児)
6	親子味噌作り(おやじの会主催)・田植え体験(5歳児)・尿検査(4.5歳児)・内科健診(全園児)・歯科検診・歯磨き指導・東北文教大学保育実習生受け入れ・看護実習生受け入れ(済生館)・プール開き・かもしかクラブ(3.4.5歳児)
7	クラス懇談会(3歳未満児)・七夕まつり・お泊り保育(5歳児)・じゃがいも、とうもろこし収穫(3.5歳児)・夏祭り
8	プール終了・東北文教大学幼稚園教育実習
9	運動会総練習・第20回運動会
10	かもしかクラブ(3.4.5歳児)・さつまいも収穫(4歳児)・眼科検診(3.4.5歳児)・稲刈り体験(5歳児)・災害総合訓練 園外保育(3.4.5歳児)・小学校訪問(5歳児)



11	七五三祝い・食用菊摘み(5歳児)・ふれあいコンサート(5歳児) ・耳鼻科検診(3. 4. 5歳児)・内科健診(全園児)・尿検査(3歳児)
12	生活発表会・歯科検診・手洗い指導(歳児)・卒園記念撮影(5歳児)
1	餅つき大会・かもしかクラブ・だんご木飾り・そりすべり(3・4・5歳児)
2	節分豆まき・クラス懇談会・2023年度入園説明会・かもしかクラブ修了式
3	給食センター見学試食会(5歳児)・ひなまつりの集い・入園前検診・第20回卒園式・卒園を祝う会・お別れ会
毎月	誕生会・身体測定・安全点検・避難訓練・検便(調理室)
その他	年1回職員健康診断・年2回職員検便(全員)

#### 4. 研修予定

##### 【園外研修】

キャリアアップ研修・保育協議会総会研修会・民間立認可保育園研修部総会研修会・民間立保育園協議会総会研修会・保育所長研修会・全国保育所合同研修会・保育のつどい・保育所主任保育士職員研修会・衛生管理研修会・公立・民間立保育園合同研修会・山形県保育研究大会・3歳未満児担当保育職員研修会・3歳以上児担当保育職員研修会・保育士・調理師合同研修会・給食施設栄養士研修会・民間立総合研修講演会・子どもの文化セミナー

##### 【園内研修】

園内研修保育研究計画検討会議・保育実践事例検討会・保育のドキュメンテーションスキルアップ研修・各研修参加者による報告会・食育についての検討会(保育士と調理担当者)行事検討会議・クラス会議・総括会議(前期,年度末)・新年度に向けての会議(全体・クラス毎)外部講師を招いての勉強会

##### 《毎月》

三園打合せ会議(理事長・園長・事務担当者)・三園教頭,主幹保育教諭打ち合わせ会議・三園栄養士、看護師担当者会議・職員会議

#### 5. 2022年度地域子育て支援事業(センター型)年間計画書(案)

##### 【開放日時:月～金曜日 9:30～11:30・13:00～16:00】

月	支援内容
4	・こいのぼり製作・春の散歩に行こう・くるみボタン作り
5	・離乳食講座・母の日のプレゼント製作・集まれ0歳児のお友だち
6	・父の日のプレゼント製作・ミニブーケ作り・歯科講座
7	・七夕製作・水に触れて遊ぼう(色水遊び)・集まれ0歳児のお友だち
8	・手作り玩具製作・野菜スタンプで遊ぼう
9	・敬老の日プレゼント製作・離乳食講座
10	・お散歩バック製作・秋の散歩に行こう・集まれ0歳児のお友だち
11	・七五三製作・ミニリース作り・育児講座
12	・クリスマス製作・フラワーアレンジメント・ミニクリスマス会
1	・だんご木飾り・小麦粉粘土遊び・雪遊び・節分製作&豆まきごっこ
2	・あつまれ0歳児のお友だち・巧技台で遊ぼう・ひな祭り製作
3	・手作り玩具製作・離乳食講座

##### \*毎月・隔月・地域貢献

- ・支援センターだより発行・栄養相談・お誕生月のお友だちプレゼント作り
- ・園庭開放(5月～11月)・裕子先生のおはなし会(年3回)
- ・西山形コミュニティセンター出前保育(毎月第3水曜日)
- ・本沢コミュニティセンター出前保育(9月12月2月第3水曜日)
- ・身体測定(支援担当者・看護師)・製作遊び
- ・子育て不安等についての育児相談(常時対応)

## 2022年度 社会福祉法人木の実会

### 木の実北こども園 事業計画（案）

新型コロナウイルスとともに過ごす3年目の年となる。感染予防に努めながらも、活動の幅を広げて、親子とこども園がともに楽しい園生活になるように2022年度の教育・保育を行っていききたい。

子どもの心や思いに寄り添うことは職員間で浸透していることは日々の生活の中で、確認できている。しかし、目に見えない子どもの育ちを実感し、共有することの難しさに戸惑う職員の姿もある。今年度は子どもの心や思いに寄り添うことから一步踏み込んで、思いに寄り添うことで子どもの育ちにどうつながってくるのかを考え、専門性をもって教育・保育内容を計画し、実践、振り返りを繰り返すことで、各年齢の子どもたちの育ちを明確に実感できるようにしていきたい。また、ドキュメンテーションなどを通してこども園の教育・保育の取り組みを保護者にも見えるようにしていく。

#### 1. 教育・保育の取り組み

##### (1) 2022年度教育・保育テーマ

《子どもの主体的な遊びと学びを考え、関わり、振り返る。

～言葉について考えよう～》

- ① 子ども自身が持っている、自ら環境に関わって主体的に学ぶ力が発揮できるように環境を整える。そこで過ごす子どもたちの姿から情報を集め、整理して、子どもの育ちに何が必要か仮説を立て、それに基づいて手立てを考えて実践し、子どもの姿を見取り、振り返る一連のサイクルを大切に教育・保育を行っていく。
- ② こども園教育・保育要領のねらい及び内容の『言葉』の各年齢のねらいと内容を確認、実践、振り返りを行っていく。保育者の子どもにかける言葉や子どものつぶやきにより意識を傾けて「言葉」で表現することを丁寧に心がけていく。
- ③ 写真を使ったドキュメンテーションで子どもの学びの姿や良さを発信することや子どもたちのつぶやきにある学びや育ちを丁寧に拾っていくことで、教育や保育の意図を他クラスの職員や保護者に伝え、共通理解を図る。
- ④ 3歳以上の子どもたち一人一人に対する理解と配慮を大切にし、幼児教育と小学校教育との接続の強化のために示された「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」を活かしながら、それぞれの年齢に応じた育てたい力や発達の道筋を職員間で共通理解していく。
- ⑤ 3歳未満の子どもたちは情緒の安定や身近な大人との情緒的な絆を深め、子どもたちにとって毎日の生活に必要な食事・排泄・睡眠・衣服の着脱等は担任間で連携をしっかりととりながら、温かく、受容的で応答的な対応で子どもの思いに添って丁寧に行っていく。

##### (2) 職員研修

- ① 昨年度に引き続き小グループでの園内研修を行い、今年度の教育・保育テーマに基づいた内容で学びを深めていけるように園内研修担当と研修内容を検討して実施していく。
- ② 外部講師を招いて、特に保育の振り返りのポイントについて、職員間で共通理解ができるように研修を行っていく。
- ③ ドキュメンテーションや子どものつぶやきについて、クラスリーダーを中心に学び、クラスごとに取り組めるようにする。

##### (3) 保護者・地域との連携

- ① ICT化に伴い、園と保護者、両方にとって利便性があることを伝えながら、保護者の理解を得て運用していく。
- ② 感染防止をしっかりと行いながら、保護者も参加してもらえる園行事を実施して、園と共に子育ての楽しさを共感し、保護者同志が子育てする仲間となれるような繋がりを作っていく。全クラスで個人面談を行い、家庭と子どもの姿や育ちについて共通認識を持てるようにする。
- ③ 感染予防を十分に行いながら、地域のふれあいサロンを訪問して、わらべ歌の披露などこ

ども園の取り組みを知ってもらえるような交流を行っていく。

(4) 危機管理

- ①新型コロナウイルス感染予防に引き続き取り組み、保護者の送迎や行事参加など、安全に行うことが出来るように健康チェック表やマスクの徹底、環境の配慮などに取り組んでいく。
- ②様々な災害、事故に対応できるように危機管理マニュアルを職員みんなで確認し、救急や不審者対応など全員が情報を把握できるように連絡系統や記録を分かりやすく知らせていく。

2. 職員配置状況

(単位：人)

職名・組名	担当者	入所児童数 * ( )は定員数					備 考
		年齢	1号	2号	3号	計	
園 長							<b>【職員配置基準】</b> 0歳児 3 : 1 1歳児 6 : 1 2歳児 6 : 1 3歳児 15 : 1 4歳児 30 : 1 5歳児 30 : 1  <b>【入所予定】</b> 4/25 までに 0歳児 4名
教 頭							
主幹保育教諭							
保 育 教 諭							
どんぐり組		0	/	/	8 (19)	8	
くるみ組		1	/	/	20 (19)	20	
すもも組		2	/	/	19 (19)	19	
ゆ ず 組		3	0 (1)	19 (19)	/	19	
か き 組		4	0 (2)	22 (19)	/	22	
かりん組		5	0 (3)	22 (19)	/	22	
(児童数計)		/	0 (6)	63 (57)	49 (57)	112 (120)	
支援センター							
一時保育							
パート							
調 理 室							
清掃員(パート)							
職 員 数 計	35人						

3. 年間行事予定

月	行事予定
4	2022年度職員辞令交付・第11回入園式・お花見・畑体験(西部・種まき)・クラス懇談会(5歳児)・富神山登山(5歳児)・保護者会役員準備委員会
5	端午の節句・保護者会総会(親子ピクニック)・田植え(5歳児)・かもしかクラブ
6	健康診断(歯科・内科)・保護者会講演会(味噌づくり・わらべうた)・クラス懇談会(0~4歳児)・尿検査(4・5歳児)・心肺蘇生法講習(職員)・プール開き
7	七夕まつり・お泊り保育(5歳児)・かもしかクラブ・夏祭り
8	プール終了・畑体験(西部・収穫)
9	運動会・健康診断(眼科)・畑体験(西部・収穫)・かもしかクラブ
10	祖父母参観(4・5歳児)・2023年度入所児面接・稲刈り(5歳児)・バスハイク(3・4歳児)・クラス懇談会(0~5歳児)

11	総合避難訓練・七五三・ケアセンター訪問交流・健康診断(耳鼻科・内科)・かもしかクラブ
12	クリスマス会・健康診断(歯科)・尿検査(3歳児)・年末大掃除
1	新春餅つき(市役所)・初市見学・バスハイク(雪遊び)
2	節分豆まき・バスハイク(雪遊び)・2023年度入園説明会・かもしかクラブ修了式
3	ひな祭り・第11回卒園式・卒園を祝う会・お別れ会食・給食センター見学
毎月	誕生会・身体測定・安全点検・避難訓練・検便(調理室)
その他	年1回職員健康診断・年2回職員検便(全員)・個人面談(全クラス)

#### 4. 研修予定

昨年度よりこども園対象の研修にも参加することができ、より幅広い内容で学べるようになる。オンラインを利用した研修も定着しつつあるため、園内研修等でも活用し、外部講師との学びの機会を持ちたい。それぞれの職位や経験年数に応じた園内研修を引き続き行い、自分たちのやるべきことを自覚し、実践できるようにしていく。

##### 【園外研修】

保育協議会総会研修会・民間立認可保育園・こども園連絡協議会研修部総会研修会  
山形県幼稚園等新規採用教員、中堅教員研修・園長研修会・全国保育所合同研修会・保育のつどい・保育所主任保育士職員研修会・子どもの文化セミナー・衛生管理研修会・公立、民間立保育所合同研修会・乳児担当者研修会・キャリアアップセミナー

##### 【園内研修】

園内グループ研修・ヒヤリハットの報告会・外部講師との勉強会・各研修参加者による報告会・園医との感染症についての学習会・クラス会議・総括会議(前期・後期)・新年度に向けての会議(全体・クラス毎)・保育園視察研修・若手、中堅グループ研修

##### 《毎月》

三園打合せ会議(理事長・園長・事務担当者)・三園教頭・主幹保育教諭打合せ  
看護師担当者会議・給食担当者会議(三園栄養士・調理師)・職員会議

#### 5. 2022年度地域子育て支援事業(センター型)年間計画書(案)

昨年度は新型コロナ感染予防の為、人数や行事に制限がありセンターの利用が中心であった。今年度は動向を見て、行事の内容や人数を工夫しながら利用者の子育て支援となるような行事を企画していきたい。不特定多数が利用するため、引き続き、感染予防をしっかりと行いながら利用者が安心して過ごせるようにしていく。

【開放日時：月～金曜日 9:30～11:30・13:00～16:00】

月	支援内容
4	・お花見と触れ合い遊び ・こいのぼりを作ろう・お散歩に行こう
5	・母の日製作 ・2階ホール開放・お散歩に行こう
6	・手作りおもちゃを作ろう・父の日製作・育児講座(看護師) ・わらべ歌、お話し会
7	・プール開放・七夕飾り作り・育児講座(アロマを楽しもう)
8	・プール開放・育児講座(手作り玩具づくり)
9	・敬老の日製作・散歩に行こう・わらべ歌、お話し会
10	・育児講座(ヨガ)・園庭開放・霞城公園で秋を探そう
11	・七五三製作・園庭開放・育児講座(看護師)
12	・クリスマスリース作り・クリスマスミニコンサート・わらべ歌、お話し会
1	・雪に触れて遊ぼう・節分製作・育児講座(乳幼児の咀嚼について)・給食試食会
2	・豆まき・雪に触れて遊ぼう・お雛様作・育児講座「春のフラワーアレンジメント」
3	・成長記録カード作り・茶話会(おやつ作り)・わらべ歌、お話し会

・センター便り発行・身体測定・子育てについての育児相談(毎月)・お誕生会(隔月)